

令和 4 年度 第 1 回加西市総合教育会議

次 第

日時 令和 4 年 5 月 24 日(火)

15 時 30 分～

場所 加西市役所 1 階多目的ホール

開 会

1 市長あいさつ

2 教育長あいさつ

3 協議事項

(1) 「加西市未来の学校構想(素案)に関するアンケート調査」について(速報値)

(2) 「sora かさい」における平和学習利用について

4 その他

閉 会

令和4年度 第1回加西市総合教育会議 出席者名簿

■ 加西市総合教育会議委員

所属・職名等	氏 名
市長	西 村 和 平
教育長	民 輪 恵
教育長職務代理者	沼 澤 郁 美
教育委員	楠 田 初 美
教育委員	中 川 和 之
教育委員	深 田 英 世

■ 事務局

所属・職名等	氏 名
ふるさと創造部長	藤 後 靖
ふるさと創造部 人口増政策課長	小 菊 啓 靖
ふるさと創造部 人口増政策課係長	岩 野 裕 之
教育委員会 教育部長	千 石 剛
教育委員会 教育総務課長	伊 藤 勝
教育委員会 課長(未来型児童館担当)	井 上 英 文
教育委員会 学校教育課長	安 富 重 則
教育委員会 こども未来課長	丸 山 常 基
教育委員会 生涯学習課長	北 島 悦 乃
教育委員会 図書館長	伊 藤 陽 子
教育委員会 総合教育センター所長	工 藤 憲 人

加西市未来学校構想（素案）に関するアンケート調査報告書

【速報値】

※自由記述の内容については集計中です

令和4年5月

加 西 市

目 次

第1章 調査について	1
第2章 調査の概要	1
2-1 調査対象者と配布・回収方法	1
2-2 調査実施期間	1
2-3 回収率	2
第3章 報告書の見方	2
第4章 集計結果	3
4-1 中学校は北条中は現状維持とし、善防中・加西中・泉中を統合する 2校案について	
1) 保護者	3
2) 地域代表	6
3) 教職員	9
4-2 小学校は11校を存続させ、現中学校区の小学校を「1つの学園」と みなして、「小小連携」を強化、推進することについて	
1) 保護者	12
2) 地域代表	15
3) 教職員	18

第1章 調査について

本調査は、「加西市未来の学校構想検討委員会」での構想案策定にあたり、加西市内小中学校の「未来の学校構想」について、保護者や地域等様々な立場からの意見を聴取することにより、各々の状況を勘案した構想を策定することを目的とする。

第2章 調査の概要

2-1 調査対象者と配布・回収方法

1) 調査対象者

- 加西市内の小中学校に通う児童・生徒の保護者（1,414 世帯）及び教職員（302 名）
- 加西市内の地域代表（797 名）

2) 配布・回収方法

- 保護者・教職員：直接配布、ネット回収（PC・スマートフォン等から「回答フォーム」に入力（LoGo フォーム））
- 地域代表：郵送（一部直接配布）、ネット回答（同上）もしくは郵送回収

2-2 調査実施期間

- 配布日：令和4年（2022 年）教職員 4/4、保護者 4/14、地域代表 4/15
- 回収日：令和4年（2022 年）教職員 4/15、保護者 4/28、地域代表 4/28

（保護者・教職員）

区分	件数	配布・提出方法	配布日	回答期限
① 市内こども園に通う 子どもの保護者	1,414 世帯 ※ランダム抽出	各園 ➡ ネット回答	4/14(木)	4/28(木)
② 市立小学校に通う 児童の保護者		各校 ➡ ネット回答		
③ 市立中学校に通う 生徒の保護者		各校 ➡ ネット回答		
④ 特別支援学校に通う 児童・生徒の保護者		学校 ➡ ネット回答		
⑤ 小・中・特支教職員	302 名	教職員メール ➡ ネット回答	4/4(月)	4/15(金)
小 計	1,716 件			

(地域代表)

区分	件数	配布・提出方法	郵送日	回答期限
① 区長 その他役員 1 名	290 名 ※145 町×2 名	配布 ➡ ネット回答もしくは郵送	4/15(金)	4/28(木)
② 民生委員・児童委員	120 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送	4/15(金)	
③ 青少年補導委員	147 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送		
④ 単位老人クラブ (会長・女性部長)	240 名	郵送 ➡ ネット回答もしくは郵送		
小 計	797 件			
合 計	2,513 件			

※回答者が重複する場合、提出は1世帯あたり1回答とする。

2-3 回収率

- 保 護 者：60.4% (854÷1414 世帯×100)
- 教 職 員：95.4% (288÷302 名×100)
- 地域代表：65.4% (521÷797 名×100)

第3章 報告書の見方

- ・図中の「合計」には、「無回答」を含んでいます。
- ・図及び表の“N”は、各設問における母数を表しています。クロス集計の場合の“N”は、項目ごとに構成比を算出するために用いる母数です。
- ・百分比(%)は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、四捨五入の結果、比率の合計が100%と一致しないことがあります。
- ・百分比(%)の0.0%の数値はグラフに表示していません。
- ・クロス集計のキー項目には「無回答」は除外していますが、合計には「無回答」を含みます。
- ・クロス集計のキー項目が小学校区の場合「市外」は除外していますが、合計には「市外」を含みます。

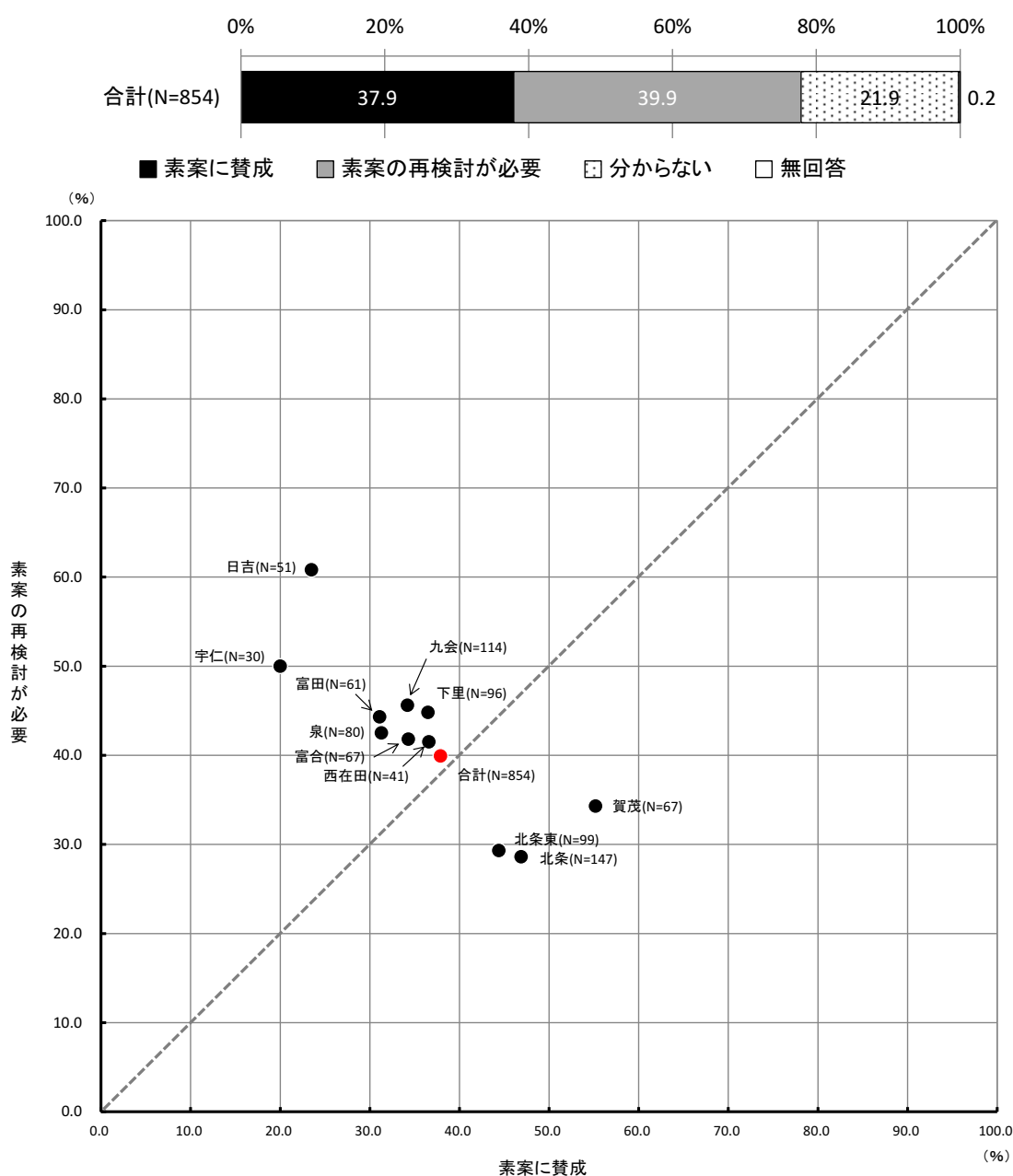
第4章 集計結果

4-1 中学校は北条中は現状維持とし、善防中・加西中・泉中を統合する2校案について

1) 保護者

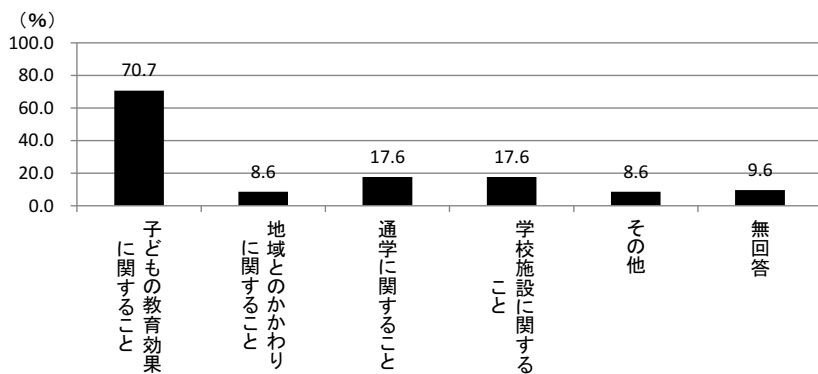
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(37.9%)と「素案の再検討が必要」(39.9%)はほぼ同様(差が5.0ポイント未満)となっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は3、「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高い校区は7、ほぼ同様は1となっています。



② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由(複数回答)

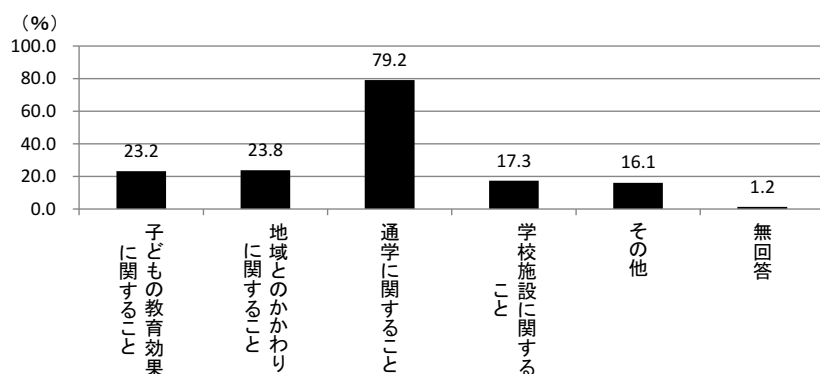
- ・「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(70.7%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(17.6%)、「通学に関すること」(17.6%)となっています。



	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=324)	70.7	8.6	17.6	17.6	8.6	9.6
北条(N=69)	65.2	13.0	13.0	14.5	8.7	10.1
北条東(N=44)	79.5	9.1	4.5	27.3	11.4	6.8
富田(N=19)	68.4		15.8	26.3	5.3	5.3
賀茂(N=37)	62.2	8.1	16.2	10.8	10.8	13.5
下里(N=35)	60.0	11.4	34.3	20.0	2.9	8.6
九会(N=39)	69.2	2.6	28.2	17.9	10.3	12.8
富合(N=23)	87.0	17.4	8.7	21.7	13.0	4.3
日吉(N=12)	91.7	8.3	33.3	16.7	8.3	
宇仁(N=6)	83.3	16.7	16.7	33.3		
西在田(N=15)	86.7	6.7	26.7	6.7	6.7	6.7
泉(N=25)	64.0		12.0	8.0	8.0	20.0

③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(79.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(23.8%)、「子どもの教育効果に関すること」(23.2%)、となっています。

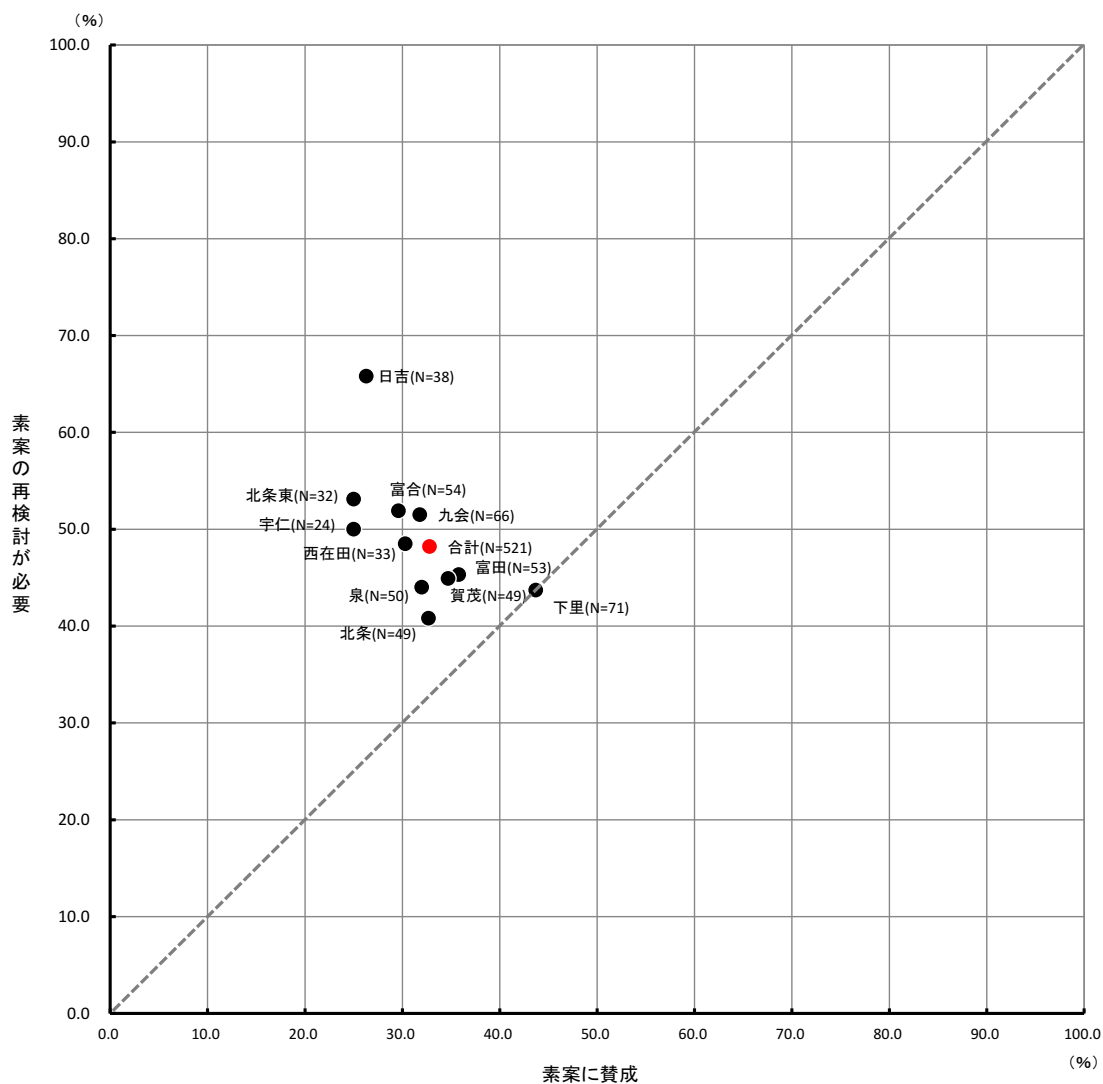
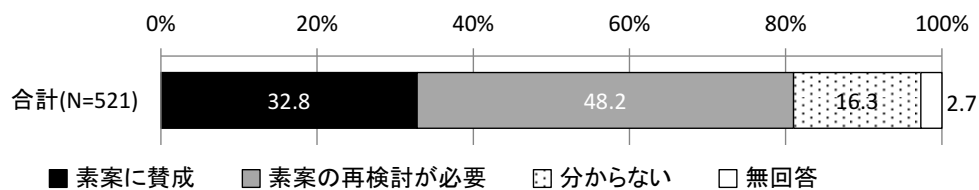


	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=341)	23.2	23.8	79.2	17.3	16.1	1.2
北条(N=42)	14.3	21.4	81.0	14.3	19.0	2.4
北条東(N=29)	24.1	24.1	72.4	24.1	6.9	
富田(N=27)	25.9	18.5	66.7	7.4	22.2	
賀茂(N=23)	30.4	26.1	73.9	34.8	13.0	
下里(N=43)	18.6	27.9	81.4	20.9	20.9	2.3
九会(N=52)	28.8	19.2	86.5	15.4	15.4	
富合(N=28)	28.6	21.4	82.1	17.9	14.3	
日吉(N=31)	19.4	35.5	80.6	19.4	9.7	3.2
宇仁(N=15)	13.3	13.3	86.7	13.3	6.7	6.7
西在田(N=17)	17.6	11.8	88.2	11.8	11.8	
泉(N=34)	29.4	32.4	70.6	11.8	26.5	

1) 地域代表

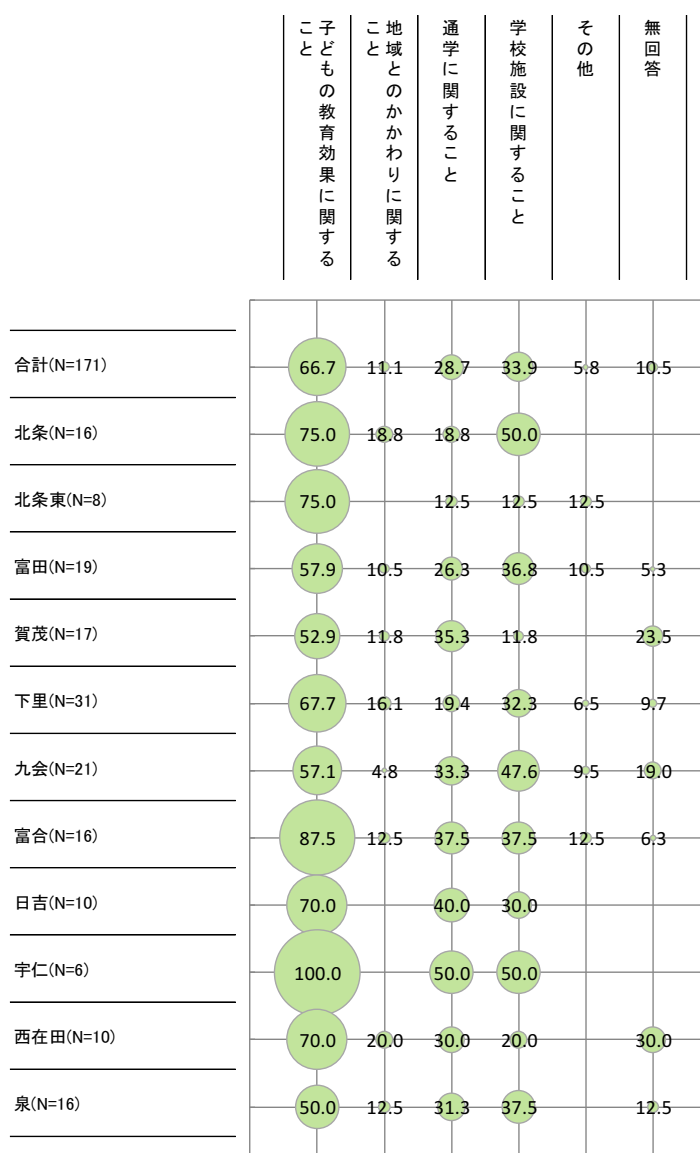
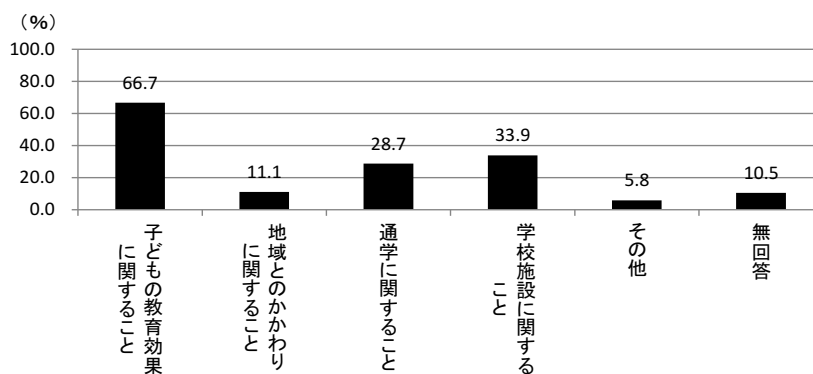
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(32.8%)は「素案の再検討が必要」(48.2%)より低くなっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は0、「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高い校区は10、ほぼ同様は1となっています。



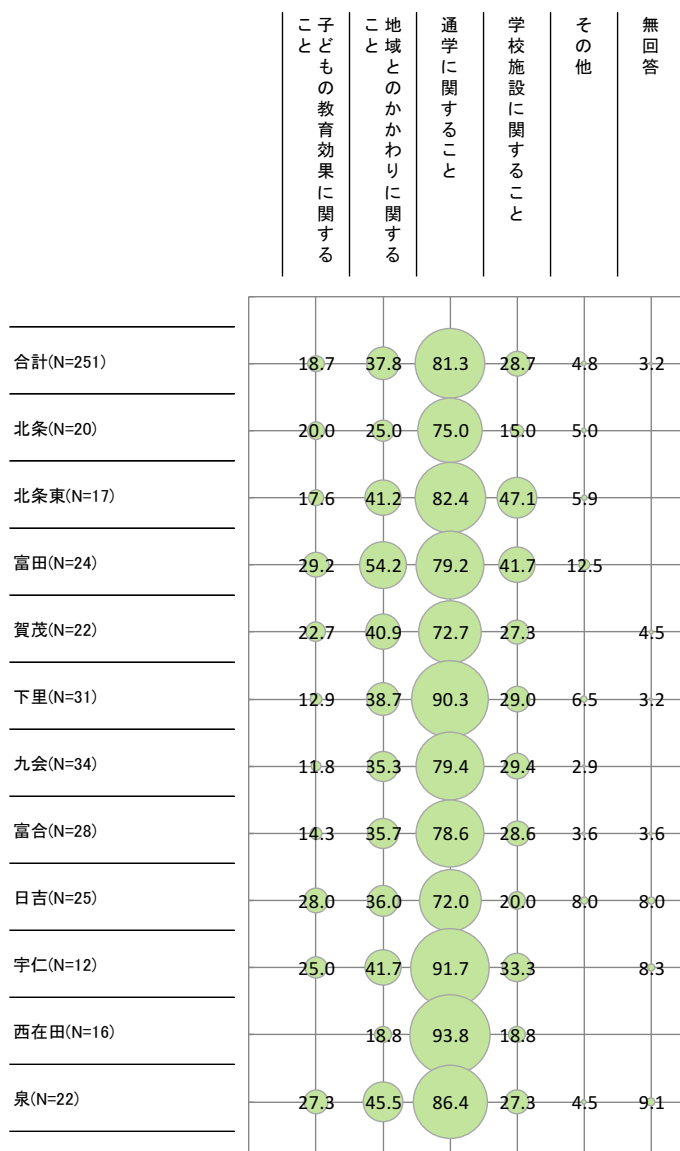
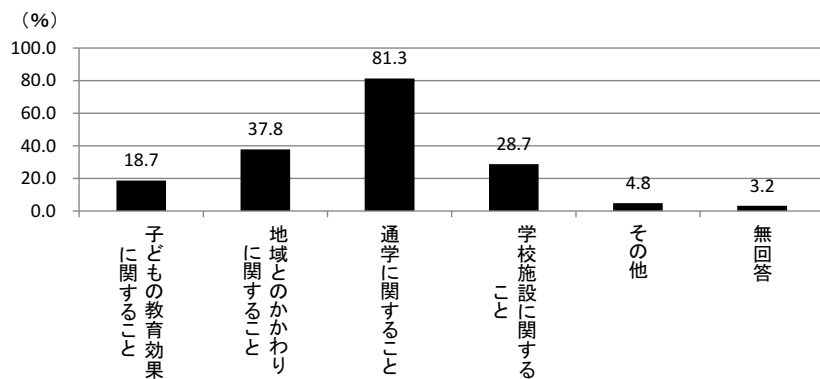
② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由(複数回答)

- ・「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(66.7%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(33.9%)、「通学に関すること」(28.7%)となっています。



③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

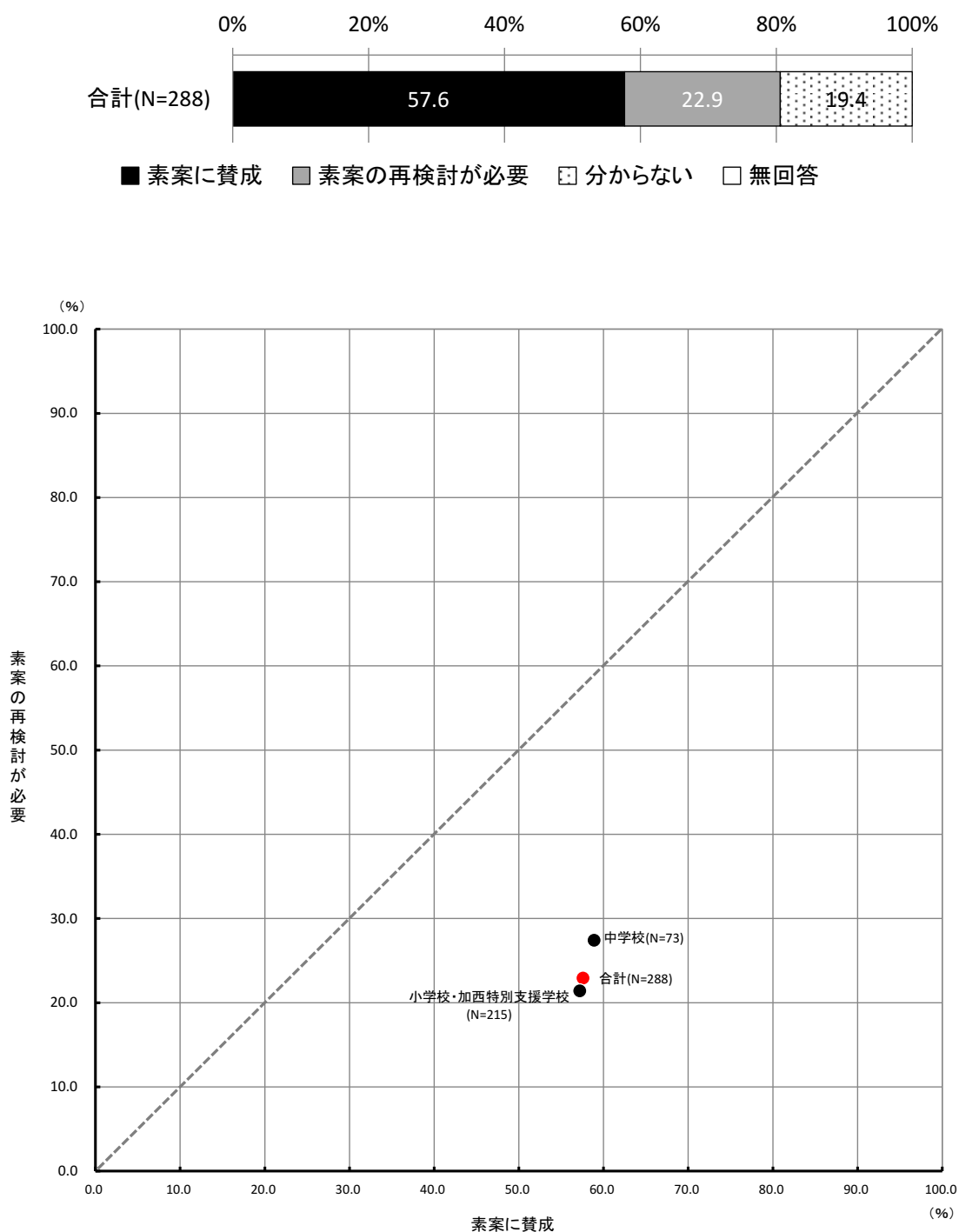
- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(81.3%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(37.8%)、「学校施設に関すること」(28.7%)となっています。



2) 教職員

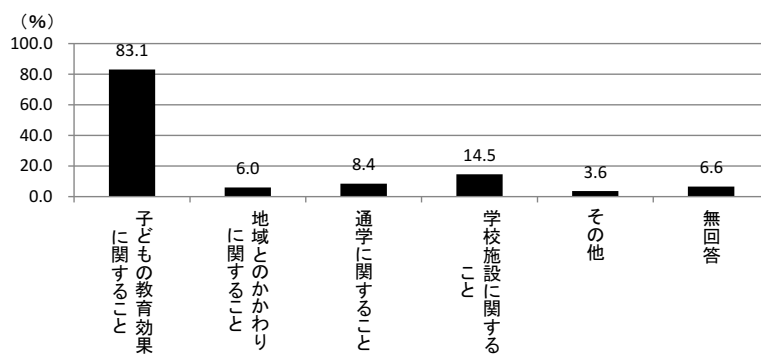
① (中学校を2校に統合する) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(57.6%)は「素案の再検討が必要」(22.9%)より高くなっています。
- ・小学校・加西特別支援学校、中学校とも、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高くなっています。



② 「(中学校を2校に統合する) 素案に賛成」の理由(複数回答)

- ・「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(83.1%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(14.5%)、「通学に関すること」(8.4%)となっています。

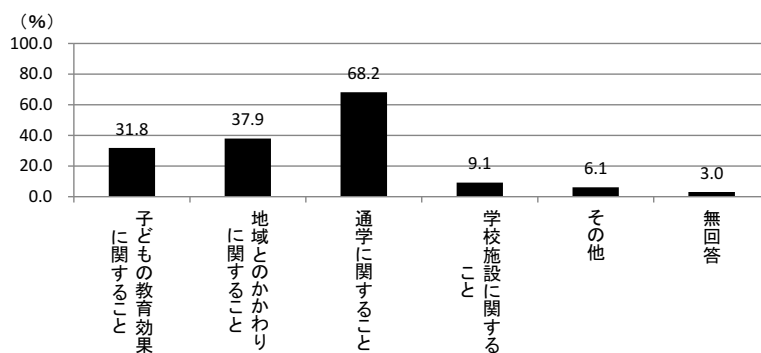


子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
----------------	----------------	----------	------------	-----	-----

合計(N=166)	83.1	6.0	8.4	14.5	3.6	6.6
小学校・加西特別支援学校(N=123)	84.6	4.9	7.3	12.2	4.1	7.3
中学校(N=43)	79.1	9.3	11.6	20.9	2.3	4.7

③ 「(中学校を2校に統合する) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「通学に関すること」(68.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(37.9%)、「子どもの教育効果に関すること」(31.8%)となっています。



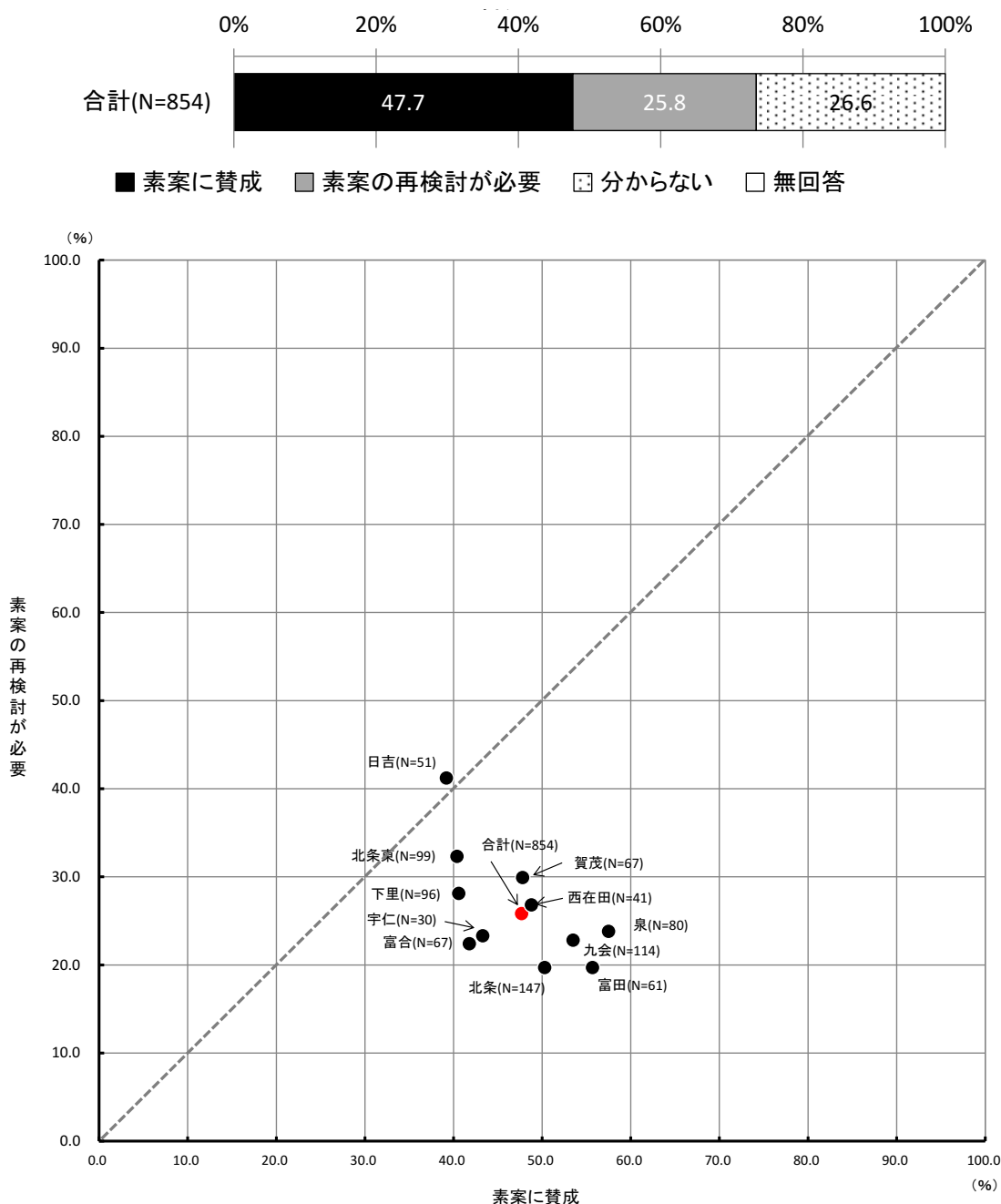
	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=66)	31.8	37.9	68.2	9.1	6.1	3.0
小学校・加西特別支援学校(N=46)	32.6	34.8	63.0	8.7	8.7	4.3
中学校(N=20)	30.0	45.0	80.0	10.0		

4-2 小学校は11校を存続させ、現中学校区の小学校を「1つの学園」とみなして、「小小連携」を強化、推進することについて

1) 保護者

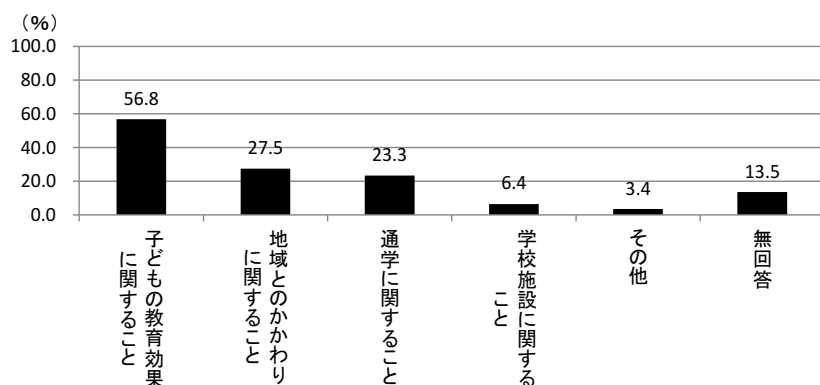
① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(47.7%)は「素案の再検討が必要」(25.8%)より高くなっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は10、「素案に賛成」と「素案の再検討が必要」がほぼ同様(差が5.0ポイント未満)の校区は1となっています。



② 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案に賛成」の理由(複数回答)

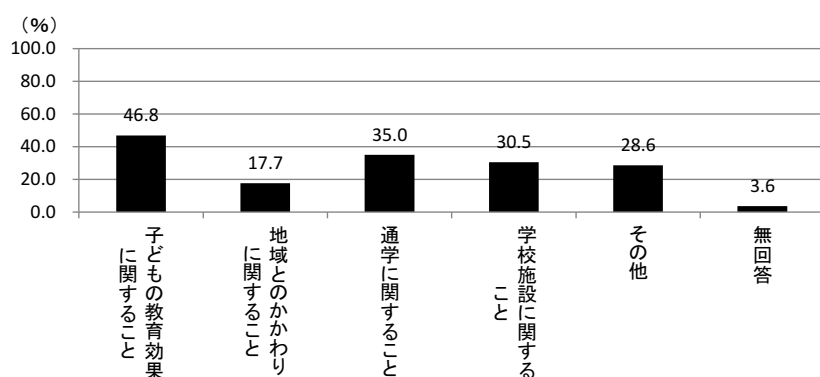
- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(56.8%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(27.5%)、「通学に関すること」(23.3%)となっています。



	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=407)	56.8	27.5	23.3	6.4	3.4	13.5
北条(N=74)	67.6	33.8	18.9	9.5	1.4	8.1
北条東(N=40)	52.5	35.0	22.5	7.5	7.5	17.5
富田(N=34)	64.7	26.5	14.7	11.8	5.9	5.9
賀茂(N=32)	62.5	21.9	25.0		12.5	12.5
下里(N=39)	53.8	23.1	25.6	5.1	2.6	12.8
九会(N=61)	42.6	27.9	31.1	6.6	3.3	11.5
富合(N=28)	57.1	35.7	32.1	7.1		17.9
日吉(N=20)	70.0	35.0	25.0		5.0	10.0
宇仁(N=13)	46.2	23.1	46.2			15.4
西在田(N=20)	50.0	10.0	25.0			20.0
泉(N=46)	54.3	19.6	10.9	8.7		23.9

③ 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- 「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(46.8%)が最も高く、次いで「通学に関すること」(35.0%)、「学校施設に関すること」(30.5%)、「学校施設に関すること」(30.5%)、「その他」(28.6%)、「無回答」(3.6%)となっています。

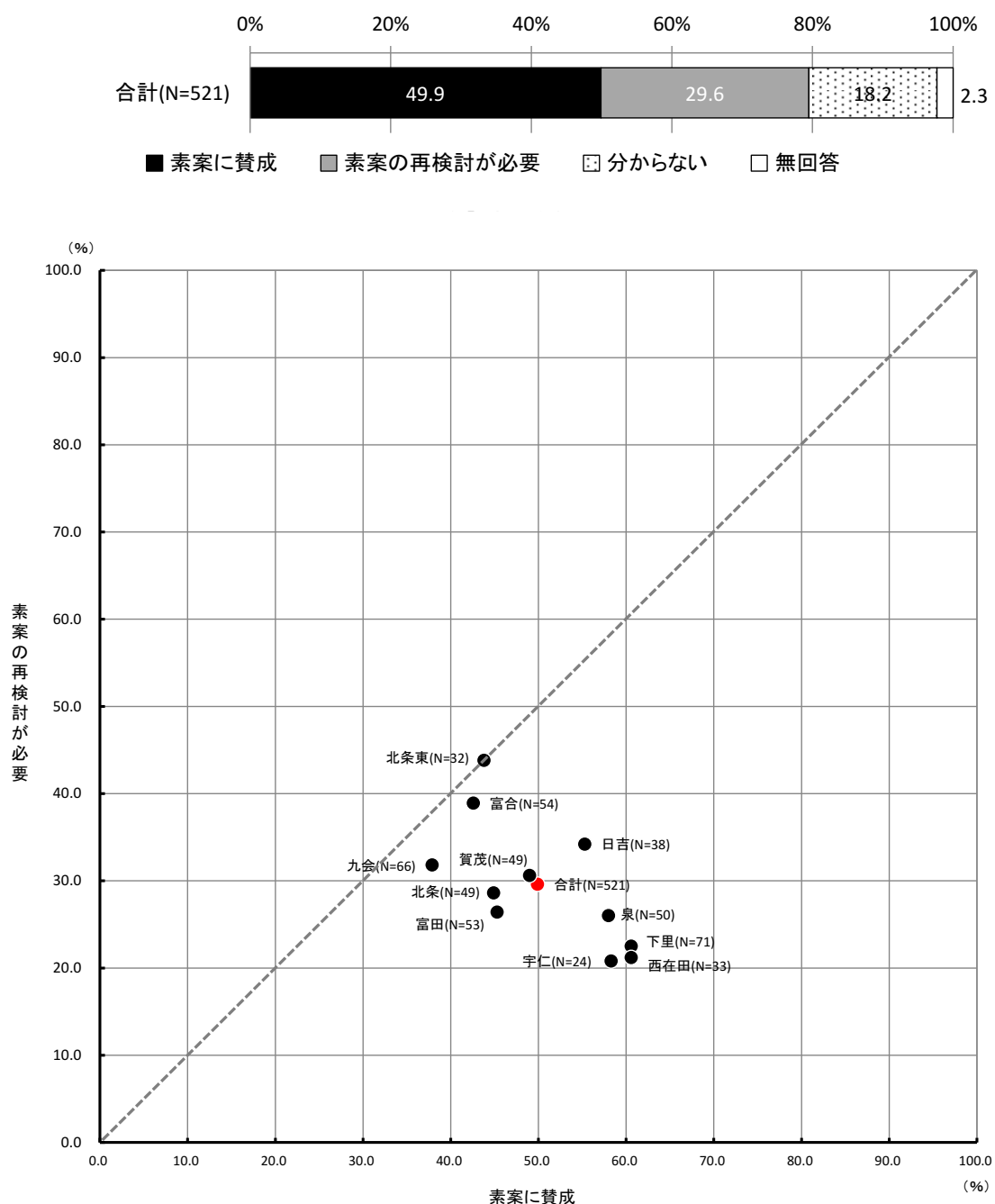


	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=220)	46.8	17.7	35.0	30.5	28.6	3.6
北条(N=29)	48.3	20.7	10.3	17.2	37.9	3.4
北条東(N=32)	53.1	9.4	34.4	46.9	34.4	
富田(N=12)	41.7	8.3	25.0	16.7	58.3	
賀茂(N=20)	35.0	5.0	30.0	40.0	25.0	
下里(N=27)	40.7	25.9	44.4	33.3	18.5	11.1
九会(N=26)	46.2	19.2	46.2	15.4	26.9	3.8
富合(N=15)	53.3	20.0	46.7	40.0	26.7	13.3
日吉(N=21)	52.4	14.3	33.3	47.6	14.3	
宇仁(N=7)	42.9	28.6	42.9	28.6	28.6	
西在田(N=11)	36.4	45.5	54.5	18.2	36.4	
泉(N=19)	57.9	15.8	36.8	15.8	21.1	5.3

2) 地域代表

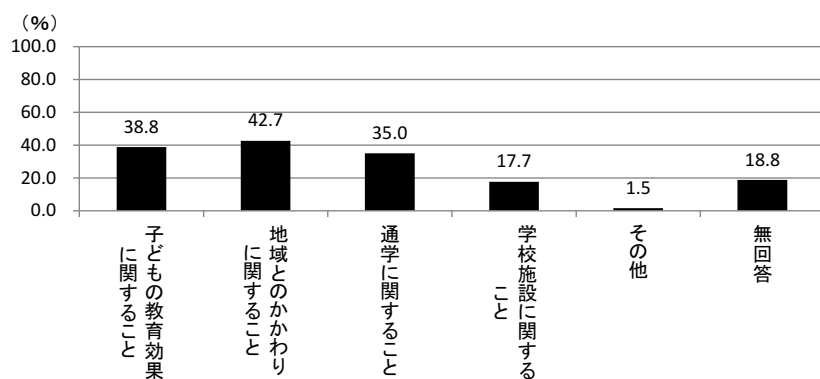
① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(49.9%)は「素案の再検討が必要」(29.6%)より高くなっています。
- ・小学校区別にみると、「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高い校区は9、「素案に賛成」と「素案の再検討が必要」がほぼ同様の校区は2となっています。



② 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案に賛成」の理由(複数回答)

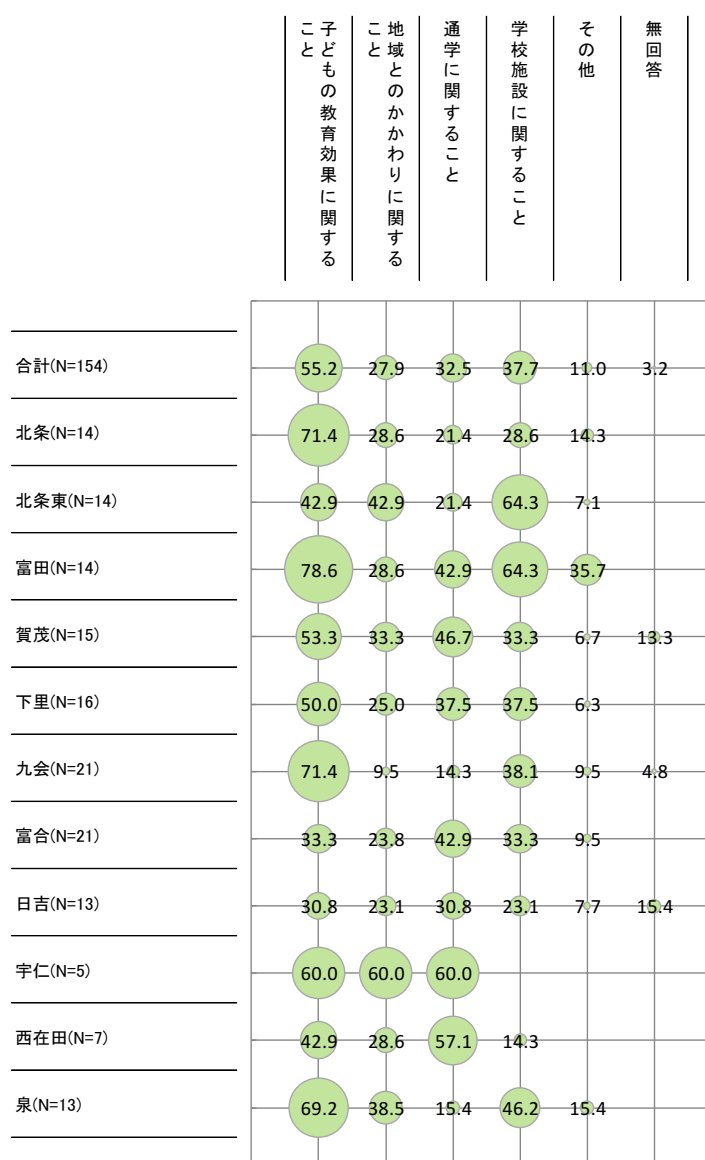
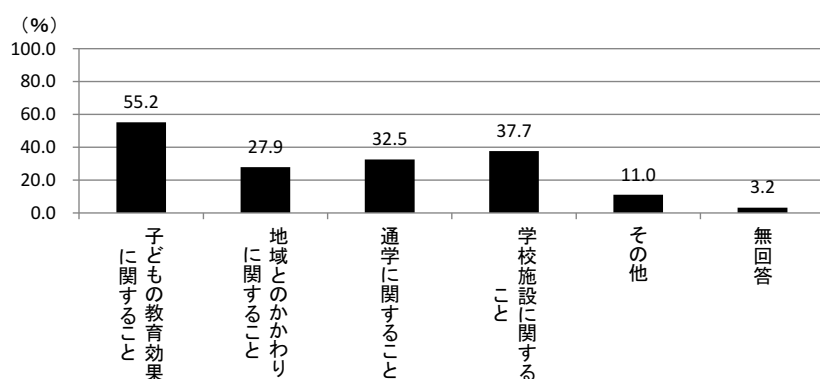
- ・「素案に賛成」を選択した理由は、「地域とのかかわりに関すること」(42.7%)が最も高く、次いで「子どもの教育効果に関すること」(38.8%)、「通学に関すること」(35.0%)となっています。



	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=85)	38.8	42.7	35.0	17.7	1.5	18.8
北条(N=10)	54.5	31.8	27.3	36.4		9.1
北条東(N=7)	28.6	42.9	35.7	21.4		21.4
富田(N=7)	37.5	33.3	45.8	4.2	4.2	12.5
賀茂(N=9)	25.0	54.2	45.8	8.3		16.7
下里(N=16)	41.9	58.1	37.2	14.0	2.3	16.3
九会(N=6)	32.0	32.0	12.0	32.0		20.0
富含(N=7)	52.2	34.8	47.8	13.0		21.7
日吉(N=6)	42.9	52.4	42.9	19.0		23.8
宇仁(N=3)	57.1	57.1	21.4	14.3	7.1	14.3
西在田(N=3)	30.0	35.0	35.0	20.0		35.0
泉(N=11)	27.6	34.5	31.0	17.2	3.4	20.7

③ 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

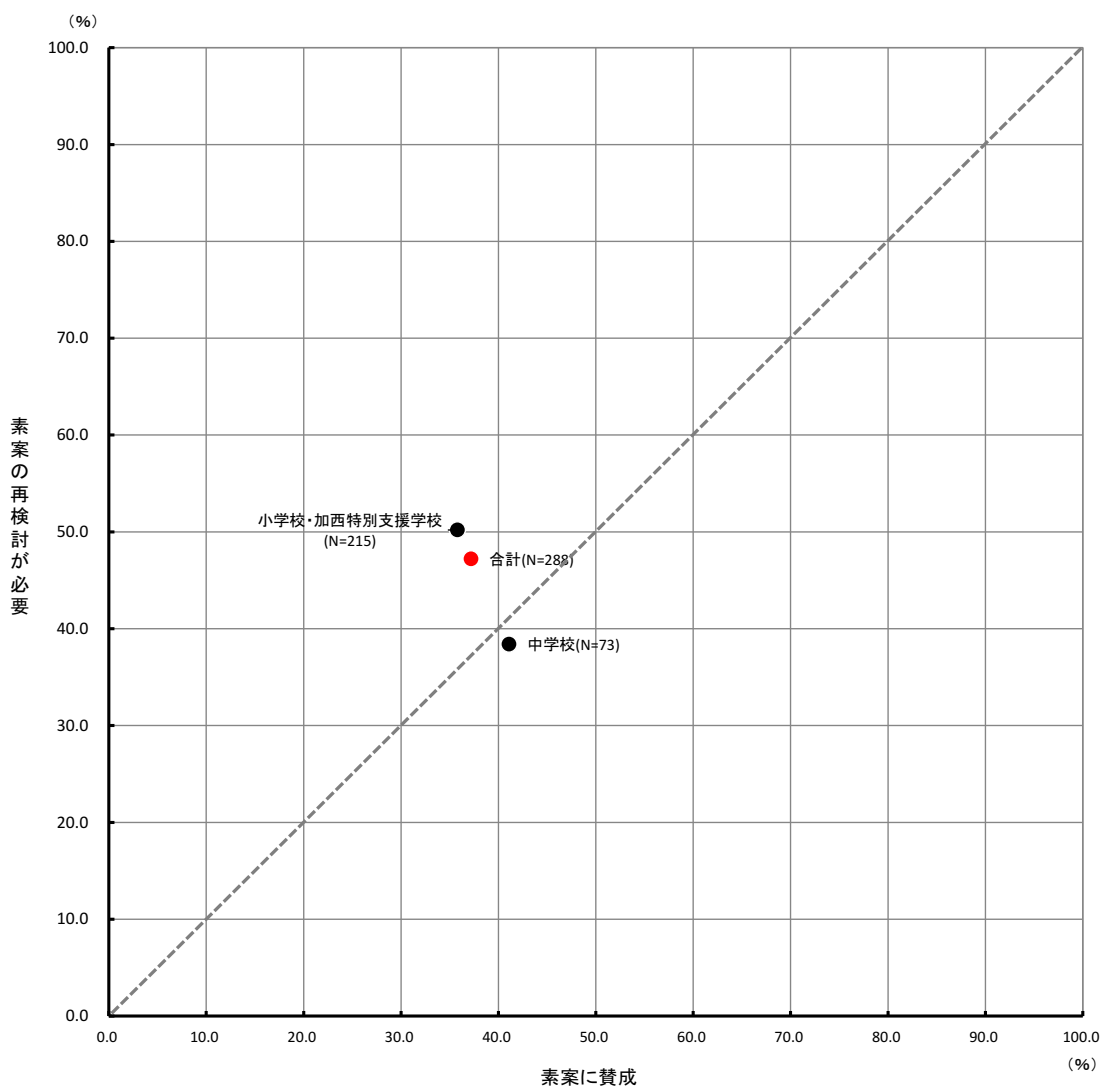
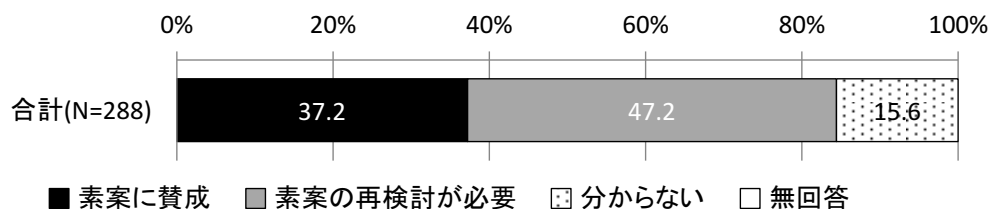
- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(55.2%)が最も高く、次いで「学校施設に関すること」(37.7%)、「通学に関すること」(32.5%)となっています。



3) 教職員

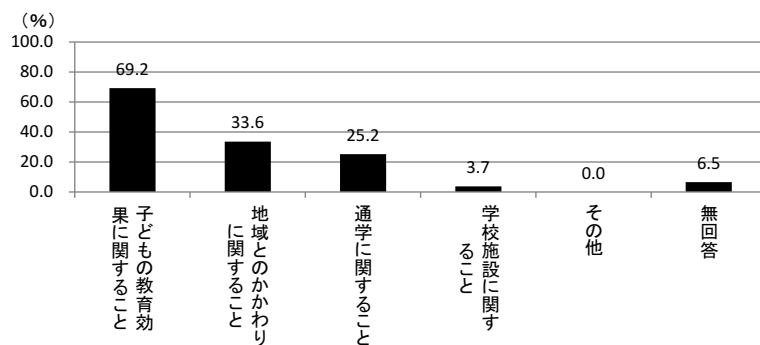
① (小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案についての判断

- ・「素案に賛成」(37.2%)は「素案の再検討が必要」(47.2%)より低くなっています。
- ・小学校・加西特別支援学校は「素案の再検討が必要」が「素案に賛成」より高く、中学校は「素案に賛成」が「素案の再検討が必要」より高くなっています。



② 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案に賛成」の理由(複数回答)

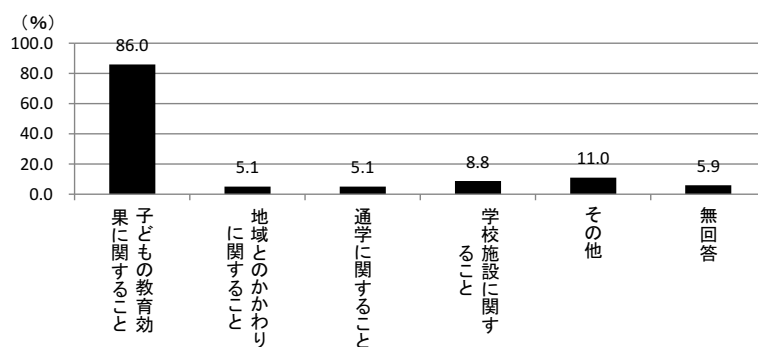
- 「素案に賛成」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(69.2%)が最も高く、次いで「地域とのかかわりに関すること」(33.6%)、「通学に関すること」(25.2%)となっています。



	子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
合計(N=107)	69.2	33.6	25.2	3.7		6.5
小学校・加西特別支援学校(N=77)	71.4	31.2	26.0	5.2		7.8
中学校(N=30)	63.3	40.0	23.3			3.3

③ 「(小学校は存続、現中学校区の小学校を1つの学園とみなす) 素案の再検討が必要」の理由(複数回答)

- ・「素案の再検討が必要」を選択した理由は、「子どもの教育効果に関すること」(86.0%)が最も高く、次いで「その他」(11.0%)、「学校施設に関すること」(8.8%)となっています。



子どもの教育効果に関すること	地域とのかかわりに関すること	通学に関すること	学校施設に関すること	その他	無回答
----------------	----------------	----------	------------	-----	-----

合計(N=136)

小学校・加西特別支援学校
(N=108)

中学校(N=28)

86.0	5.1	5.1	8.8	11.0	5.9
86.1	5.6	5.6	10.2	12.0	5.6
85.7	3.6	3.6	3.6	7.1	7.1

うずらの 姫路海軍航空隊鷺野飛行場とは

第二次世界大戦が激化し始めた頃、パイロット養成を目的に昭和18年に完成した旧日本海軍の飛行場。姫路海軍航空隊が開隊され、多くの若者が飛行機の操縦訓練を実施。また、滑走路の南西にあった川西航空機姫路製作所鷺野工場では、「紫電」「紫電改」など500機あまりの戦闘機が組み立てられました。



紫電改
大解剖!!



ご来館の皆様へ

- 館内での喫煙はご遠慮ください
- 館内での飲食は所定の場所をお願いします
- 館内での携帯電話の通話はご遠慮ください
- 館内への傘の持ち込みはご遠慮ください
- 展示物には触らないでください
- 柵の中には入らないでください
- 歴史ゾーンでの展示物や映像は撮影(録画)しないでください
- 三脚・自撮り棒などは使用しないでください
- 介助犬以外のペットは持ち込まないでください



加西市地域活性化拠点施設 soraかさい
〒675-2103 兵庫県加西市鷺野町2274-11
TEL:0790-49-8100
FAX:0790-49-0710
開館時間 9:00-18:00
※時期により異なります。詳細はHPでご確認ください。

公式HP



発行年月 令和4年4月





物販コーナー

物販コーナーでは、施設に関連する商品や、加西市産品などを販売しております。中には、ここでしか買えないオリジナルグッズもありますので、お土産にぜひご利用ください。

営業時間：9:00-18:00

※時期によって営業時間が異なります。



※写真はイメージです。

カフェ

軽食やドリンクなどをご用意しています。

営業時間：10:00-17:00

※フードL.O16:30

※時期によって営業時間が異なります。

キャノピー広場

各種イベントや出店などにご利用いただけます。

エントランス広場

各種イベントや出店などにご利用いただけます。

館内マップ



技術ゾーン

第二次世界大戦末期、滑走路の南西にあった川西航空機姫路製作所 鷗野工場で組み立てられていた戦闘機「紫電改」と、パイロット養成に使用され、特攻機としても使われた「九七式艦上攻撃機」の実物大模型を解説とともに展示しています。

歴史ゾーン

姫路海軍航空隊の開隊から終戦までの、約3年間のトピックを時間軸に沿った4編のストーリー映像として、紹介しています。映像とともに鷗野に関する貴重な写真や図面、実物資料をご覧ください。





うずらの
鶉野飛行場跡
平和学習プログラム

姫路海軍航空隊鶉野飛行場とは

第二次世界大戦が激化し始めた頃、パイロット養成を目的に昭和18年に完成した旧日本海軍の飛行場。姫路海軍航空隊が開隊され、多くの若者が飛行機の操縦訓練を実施しました。飛行場滑走路の南西にあった川西航空機姫路製作所鶉野工場では、紫電、紫電改など500機あまりの戦闘機が組み立てられました。

兵庫県
加西市

case 1

バス2台

(2クラス 計80名程度)

2時間
15分

1号車		
時間	ガイド A	ガイド B
9:30 9:45	② 鷗野平和祈念の碑苑 セレモニー（献花、平和宣言、戦史研究家による講話等）	
9:45 9:55	バス移動 鷗野平和祈念の碑苑→巨大防空壕跡付近（シアター）	
9:55 10:15	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）	⑤ 対空機銃座跡
10:15 10:35	⑤ 対空機銃座跡	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）
10:35 11:15	⑦ 門柱・衛兵詰所跡、⑧ 防空壕跡、⑥ 爆弾庫跡 （徒歩）	
11:15 11:25	バス移動 門柱・衛兵詰所跡→備蓄倉庫（紫電改模型）	
11:25 11:45	③ 備蓄倉庫（紫電改模型） 記念写真、戦史研究家による講話	
11:45	出発（加西市内屋会会場へ）	

2号車		
時間	ガイド C	ガイド D
9:30 9:45	② 鶴野平和祈念の碑苑 セレモニー（献花、平和宣言、戦史研究家による講話等）	
9:45 9:55	バス移動 鶴野平和祈念の碑苑→門柱・衛兵詰所跡	
9:55 10:35	⑦ 門柱・衛兵詰所跡、⑧ 防空壕跡、⑥ 爆弾庫跡 （徒歩）	
10:35 10:55	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）	⑤ 対空機銃座跡
10:55 11:15	⑤ 対空機銃座跡	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）
11:15 11:25	バス移動 巨大防空壕跡付近（シアター）→備蓄倉庫（紫電改模型）	
11:25 11:45	③ 備蓄倉庫（紫電改模型） 記念写真、戦史研究家による講話	
11:45	出発（加西市内昼食会場へ）	

※ガイドは有料です。(金額については、お問い合わせください。) ※ガイド1名につき、20名程度までの案内が可能です。 ※団体受入れが可能な加西市内の昼食会場や宿泊施設については、お問い合わせください。



case 2

バス3台

(3クラス 計120名程度)

時間

1号車		
時間	ガイド A	ガイド B
13:30-13:45	② 鶴野平和祈念の碑苑 セレモニー（献花、平和宣言、戦史研究者による講話等）	
13:45-13:55	バス移動 鶴野平和祈念の碑苑→巨大防空壕跡付近（シアター）	
13:55-14:15	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）	⑤ 対空機銃座跡
14:15-14:35	⑤ 対空機銃座跡	④ 巨大防空壕シアター （20名程度）
14:35-15:25	⑦ 門柱・衛兵詰所跡、⑧ 防空壕跡、⑥ 爆弾庫跡、トイレ休憩	
15:25-15:35	バス移動 門柱・衛兵詰所跡→備蓄倉庫（紫電改模型）	
15:35-16:05	③ 備蓄倉庫（紫電改模型） 記念写真、戦史研究者による講話	
16:05-16:15	トイレ休憩、自由見学	
16:15-16:30	お別れ式（③）	
16:30	出発（加西市内宿泊施設へ）	

2号車		
時間	ガイド C	ガイド D
13:30-13:45	② 鶴野平和祈念の碑苑 セレモニー(献花、平和宣言、戦史研究者による講話等)	
13:45-13:55	バス移動 鶴野平和祈念の碑苑→門柱・衛兵詰所跡	
13:55-14:45	⑦ 門柱・衛兵詰所跡、⑧ 防空壕跡、⑥ 爆弾庫跡、トイレ休憩	
14:45-15:05	④ 巨大防空壕シアター (20名程度)	⑤ 対空機銃座跡
15:05-15:25	⑤ 対空機銃座跡	④ 巨大防空壕シアター (20名程度)
15:25-15:35	バス移動 巨大防空壕跡付近(シアター)→備蓄倉庫(紫電改模型)	
15:35-16:05	③ 備蓄倉庫(紫電改模型) 記念写真、戦史研究者による講話	
16:05-16:15	トイレ休憩、自由見学	
16:15-16:30	お別れ式(③)	
16:30	出発(加西市内宿泊施設へ)	

3号車		
時間	分	ガイド E ガイド F
13:30-13:45	15	② 鶴野平和祈念の碑苑 セレモニー(献花、平和宣言、戦史研究者による講話等)
13:45-13:55	10	バス移動 鶴野平和祈念の碑苑→備蓄倉庫(紫電改模型)
13:55-14:25	30	③ 備蓄倉庫(紫電改模型) 記念写真、戦史研究者による講話
14:25-14:35	10	バス移動 備蓄倉庫(紫電改模型)→門柱・衛兵詰所跡
14:35-15:25	50	⑦ 門柱・衛兵詰所跡、⑧ 防空壕跡、⑥ 爆弾庫跡、トイレ休憩
15:25-15:45	20	④ 巨大防空壕シアター (20名程度)
15:45-16:05	20	⑤ 対空機銃座跡
15:45-16:05	20	④ 巨大防空壕シアター (20名程度)
16:05-16:15	10	バス移動 巨大防空壕跡付近(シアター)→備蓄倉庫(紫電改模型)
16:15-16:30	15	お別れ式(③)
16:30		出発(加西市内宿泊施設へ)

体験学習例

平和祈念セレモニー

一 場所: ② 鷗野平和祈念の碑苑



元隊員やご遺族、地元有志等によって建立された平和祈念の碑があり、献花や黙祷などのセレモニーを実施できます。碑には鷗野飛行場建設の経緯や特攻隊戦死者63名と訓練中の殉職者7名の名前などが刻まれています。

巨大防空壕シアター

一 場所: ④ 巨大防空壕跡



長さ14.5m、幅・高さ5mの空間を持つ鷗野で最大の防空壕跡内で、特攻隊員が最期につづった遺書の朗読映像をご覧ください。(上映時間: 約20分、同時入場可能人数: 20名程度)

フィールドミュージアム

一 場所: ⑥ 爆弾庫跡、⑤ 対空機銃座跡、⑦ 門柱・衛兵詰所跡



※戦争遺跡内部の見学は、ガイドの同伴が必要です。

鷗野飛行場・紫電改の歴史講話及び見学

一 場所: ① 滑走路跡、③ 備蓄倉庫



第二次世界大戦末期、加西に飛行場がつくられた経緯や当時の様子、隣接していた工場で組み立てられた戦闘機などの歴史について、戦史研究家による講話を聞いていただけます。また、戦闘機紫電改の実物大模型の見学が可能です。

防空壕体験

一 場所: ⑧ 衛兵詰所前防空壕跡



基地内の各所につくられた防空壕跡の一部に入る体験ができます。体験できる防空壕跡内部は、クランク状になっており、通気口があるなど、爆風や換気に対する工夫が施されています。

交通アクセス

